



Protect what you value.

McAfee Security for Lotus Domino

Windows版

スパム、ウイルス、スパイウェアからのLotus Dominoサーバの保護を実現

ウイルスとワームは、電子メールの添付ファイルや、日常的にLotus Dominoデータベースを介して共有されているデータファイルを通じて感染を広げる可能性があります。McAfee Security for Lotus Dominoにより、これらの脅威から組織を保護するとともに、スパムをブロックし、望ましくないコンテンツを含むメッセージをフィルタリングすることができます。

主な利点

システムの動作を維持

Dominoを介したウイルスとワームの拡散を防止します。

従業員の生産性を維持

スパムをブロックします。

※ Anti-Spam module for Domino (オプション)

単一のコンソールによる管理

McAfee ePolicy Orchestratorを使用してSecurity for Lotus Dominoおよびその他のマカフィー セキュリティ製品を管理できます。1台の強力なコンソールから制御、管理、レポート作成を行えます。

情報を保護

受信および送信メールのフィルタを通じて、情報セキュリティを維持すると同時に企業の法的な責任を低減できます。

直感的なGUI

新しいユーザ インターフェイスを装備し、製品内で直感的に操作できる豊富なグラフィカル レポート、チャート、リアルタイムの電子メールトラフィック統計情報を提供します。

リソースを保護

McAfee® Security® for Lotus Dominoは、Lotus Dominoサーバのためのウイルス対策、スパム対策(オプション)、コンテンツ セキュリティ機能を提供します。Security for Lotus Dominoは、最先端の脅威検出および防止テクノロジーを駆使して、悪質な脅威によってDominoサーバに被害が及ぼされたりシステムが感染したりする事態を阻止します。またSecurity for Lotus Dominoの包括的なコンテンツ フィルタリング機能によって、管理者はユーザが送受信可能なコンテンツを制御することができます。さらに、オプション ライセンスのMcAfee Anti-Spam module for Dominoにより、効果的にスパムをブロックできます。

卓越したウイルスの検出および浄化機能

McAfee Security for Lotus Dominoは、受賞歴のあるマカフィーのスキニング エンジンを使用して、ウイルス、ワーム、トロイの木馬や、望ましくない可能性があるその他のプログラムの検出、クリーンアップ、ブロックを行います。Lotus Dominoファイルのスキューン、メモリ内スキューンとオンデマンドスキューンを利用して、迅速かつ簡単に実行できます。メモリ内スキューンでは、ディスクに書き込まずにアイテムをスキューンできるので、サーバの負荷を軽減できます。オンデマンド スキューンでは、最後の定期スキューン実行後に作成または更新されたドキュメントのみスキューンされます。

コンテンツ フィルタリング

Security for Lotus Dominoでは、サイズ、添付ファイルのタイプ、またはコンテンツに基づいてメッセージをフィルタできます。この機能により、ネットワーク内部への不適切な情報の流入を防止するだけでなく、ネットワーク内部から外部への不適切な情報や機密情報の流出も阻止できます。管理者は、件名、メッセージ本文、または添付ファイルに含まれる特定の単語やフレーズを含むメッセージをブロックまたは隔離できます。さらに、免責事項の追加とファイル サイズによるフィルタリングによって、業務用電子メールポリシーの確実な遵守が可能になります。

スパムのブロック

Security for Lotus Dominoには、オプションでスパム対策機能を組み込むことができます。マカフィーのスパム対策機能は、第三者機関によるテストにおいて、誤認識を伴わずにおよそ98%のスパムのブロックを達成しました。McAfee Quarantine Managerのような高度なスパム管理機能を使用すれば、毎日配信されるスパムメールを受信し、ブラックリストとホワイトリストを設定し、不必要なメールの隔離、隔離メールの検索ができます。

セキュリティの管理

Security for Lotus Dominoは、マカフィーの一元管理コンソールであるMcAfee ePolicy Orchestrator®(ePO™)を使用して管理することができます。ePOでは、単一のコンソールから複数のマカフィー セキュリティ製品を管理し、詳細なグラフィカル レポートを作成できます。さらにePOではリモートからSecurity for Lotus Dominoを展開できるので、時間と貴重なリソースを節約できます。

仕様**リリース7.0
(Windows®のみ)**

- システム要件: Microsoft® Windows 2000または2003 Server, Windows 2000 Advanced Server SP4以降, Microsoft Windows 2003 Enterprise Server SP2以降
- メモリ: 512MB RAM以上 (1GB RAM推奨)
- ディスク容量: パーティション当たり1GB以上 (パーティション当たり1.5GB推奨)
- ハードウェア: インテル プラットフォーム
- サポートされる Lotus Domino バージョン
 - Lotus Domino version 6.0.2以降
 - Lotus Domino version 7.0.2
 - Lotus Domino version 8.0
 (Lotus Domino 8.0.1 は 32 ビット環境にて Group Shield Domino 7.0 Patch1 との互換性テスト済み)
- Webブラウザ: Microsoft Internet Explorer 6.0以降 (デフォルト ブラウザとして設定)

機能**高度なウイルス対策テクノロジー**

マカフィーのウイルス対策テクノロジーにより、ウイルス、スパイウェア、その他の悪質なコードをブロックできます。高度なヒューリスティックおよびジェネリック テクノロジーが未知のウイルスと脅威を特定します。

効果的なコンテンツ フィルタリング

Security for Lotus Dominoでは、添付ファイル名、ファイルのタイプ、件名、メッセージ本文、添付ファイルの内容 (300を超えるファイルのタイプをサポート)、サイズなど、さまざまな基準に基づいてファイルとメッセージのフィルタとブロックを実行できます。また、ユーザやグループごとにポリシーを作成できます。

一元的な管理とレポート

Security for Lotus DominoはePolicy Orchestratorと統合されているので、単一のコンソールからSecurity for Lotus Dominoおよびその他のマカフィー セキュリティ製品の管理や、詳細なグラフィカル レポート作成を行えます。

スパムとフィッシングの効果的なブロック

オプション ライセンスのMcAfee Anti-Spam module for Dominoを使用することにより、誤認識を最小限に抑えてスパムとフィッシング メッセージをブロックできます。

常に最新の保護機能を維持

ウイルス保護機能の効果は、保護機能の最終更新日によって決まります。Security for Lotus Dominoに搭載されているAutoUpdate機能により、HTTP、FTP、ネットワーク ファイル共有、またはePolicy Orchestratorを介して、最新のウイルス定義 (DAT)ファイルとスパム ルールを自動的にダウンロードできます。

メモリ内スキャン

Security for Lotus Dominoでは、ディスクに書き込まずにメモリ内でアイテムをスキャンできるため、超高速スキャンを実行し、パフォーマンスへの影響を抑えられます。

最新のスパム管理機能(オプション)

McAfee Quarantine Managerは、複数のDominoサーバ全体のスパムとその他の形式の隔離メールの一元管理機能を提供します。ユーザ自身が個別にホワイトリスト、ブラックリストを管理し、スパムを隔離できます。

●製品、サービスに関するお問い合わせは下記へ

McAfee®

マカフィー株式会社 www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト20F
TEL: 03-5428-1100(代) FAX: 03-5428-1480

名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 中外東京海上ビルディング3F
TEL: 052-954-9551(代) FAX: 052-954-9552

西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル18F
TEL: 06-6344-1511(代) FAX: 06-6344-1517

福岡営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル11F
TEL: 092-452-3511(代) FAX: 092-452-3515

McAfee、マカフィー、LinuxShield、ePolicy Orchestrator、ePOは米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の登録商標または商標です。本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれその所有者に帰属します。©2008 McAfee, Inc. All Rights Reserved.

●製品、サービス、サポート内容の詳細は、最寄りの代理店または弊社事業部までお問合せください。●製品の仕様、機能は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。 MCADS-GSD-0810A-MC